

町内会

この6月議会でも町内会問題を取り上げます。この4月、僕は石神町内会に同じマンションの仲間と入ることを決めました。第34回の定期総会にも出席し、その内容の素晴らしさに驚いたところです。総会の議事の進め方は勿論、行事報告も収支報告も立派で言うことがありませんでした。一方で、嘗て僕が住んでいた野寺町会は大変なことになっています。5月20日、野寺町会内の旭ヶ丘自治会が野寺町会に対して「公開質問状」を提出したのです。野寺町会の問題はいくつかありますが、まず収支報告が杜撰なことがあげられます。その内容は酷いもので、生徒会の収支報告書にも及びません。我々の年24万円の政務調査費がよく話題になりますが、勿論、領収書の提出が義務付けられ全てが公開されています。そういう時代なのです。一方で町内会は市に提出する義務はないので、住民が直接請求する以外は領収書の内容が分からない仕組みになっています。毎年、1000万円を超える収入があるのに、住民が領収書等を見せて欲しいと言ってもその請求を拒否するとしたら、おかしな話です。もう一つの問題は、一般の住民は総会に出席できないということです。石神町会では誰でも出席できるし、欠席の場合は委任状を出しますが、野寺町会にはそれがありません。住民の知らないところで役員が決められ、その役員だけで総会をし、1000万円以上の決算の監査報告をし、決算も予算も認められていくとしたら、本当におかしな話だと思いませんか。



4月24日(日)に石神会館で行われた石神町会の様子です。初めて出席した人にもわかり易い、本当に素晴らしい総会でした。

学校指定

この問題も何回か取り上げてきましたが、一向に改善されていません。新座市の中学校が指定するジャージや体操服を朝霞市の業者が殆ど独占状態で販売しているのです。独占であれば値段が高くなっていくのは当たり前ですね。通告の内容は次の通りです。「一部のスポーツ店による中学校のジャージや体操服の独占状態は改善されましたか。東京都などでは、校帽がなかったり、体操服が自由だったり、保護者への負担が軽減されるように考慮されている地域があります。児童生徒の安全を考えて、学校指定のものは出来るだけ少なくして欲しいという保護者の要望もあります。学校指定のものを減らしていくよう指導する考えはありませんか。」(資料要求 各小学校で学校指定であるもの一覧とその金額。各中学校における体操服、ジャージの販売店とその金額が分かるもの。)この時代に、学校指定の物を独占で高い価格で買わされてはたまりません。学校指定そのものを考え直す時期にきていると思います。東北の被災地ではお揃いのジャージは勿論、制服さえ着れない子達がいるのです。それでも子ども達は目を輝かせて学校に通っています。みんなが同じじゃなければいけないなんておかしい。僕はそう思います。6月議会では全部で9項目質問します。

八石小学校東門



去年から駅立ち以外の日には毎朝立っている東門です。見通しが悪く、車が子ども達ストレスに通過していくこともあります。道路を渡る登校班は3つもあるのに、横断歩道もありません。子ども達の安全のためにも道路を拡張しなくてははいけません。

読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m (_ _) m